

「あなたの当たり前は、誰かの魅力かもしれない…」

地元の良さ、再認識



大田原通信

大田原市移住・定住交流サロン通信

大田原に住んでいる私たちが「当たり前」と思っていること…。それが移住してきた人にとっては「魅力」に感じられています。この通信では、そんな大田原の魅力について、毎月1回お伝えしています。

気づいていますか？

地元農産物のすばらしさ

—グリーンマーガレット店主 —

ふじた かおる
藤田 薫 さん

大田原のお米や野菜を食べて、どんな風に感じていますか？今回は大田原出身で東京からUターンし『グリーンマーガレット』というカフェを開いた藤田さんのお話。ストックホルムで出会った素敵なパン屋さんの名前の一部と、清楚でしなやかだけれども、生命力が強いお花『マーガレット』を合わせてお店の名前にしたという藤田さん。大田原を離れて暮らしたからこそ気づいたこととは？

●茶道から繋がるおもてなしの気持ち



スタッフと藤田さん（右）

藤田さんー「いろんなことに興味を持つてしまうタイプで。東京にいた頃、仕事はデスクワークが多かったのですが、料理学校に通って調理師免許を取ったりしました。中でも茶道では『衣食住』という生活の全体像を見せていただきました。作法はもちろん、お花、料理や器、季節ごとの設えやおもてなしの気持ち…。季節に合わせて何かを用意したり、お客様に提供して楽しんでいただいたりすることが、お店作りの原型になっているのかなという気がします。」

●離れたからこそ感じる地元の良さ

藤田さんー「戻ってきてビックリしたのが、とにかく大田原のお米やお野菜がすごくおいしいということ。東京にいた時は、わざわざ魚沼産とかのお米を取り寄せていましたけど、大田原に帰ってきて、トコトコや道の駅などこんな近くで買えるのに、すごくおいしい！って衝撃でした。

近所のお米がこんなにおいしいのに、何で『大田原のお米』って言われないんだろう？って思いました。」



毎月第3日曜日に成田山遍照院で行われている『はちまるBioマルシェ』にも出店。「いろんな方たちと会えるのが楽しい」と藤田さん。

●たくさんの発見がある大田原の暮らし

藤田さんー「4月頃に新玉ねぎをスープにしたいと思って農家さんに聞いたたら、5月末にならないと出ないよって言われて。スーパーだと2月、3月に並ぶので、大田原でもあると思い込んでいたんです。東京での生活で、この季節になればどこに行っても売っているみたいな感覚になっていましたけど、土地によって野菜ができる時期って違うんですよね。大田原に戻ってきて、そういう発見がたくさんありました。」



取材に伺った11月はデンマークの旅の写真展を開催中で、北欧のお料理がメニューに並んだ。



この日のメニューはヘルシンキマーケットのサーモンスープ。香りが高く、身体にスープと入ってくるやさしい味わい。

●地元の旬を感じながら作るメニュー

大のスープ好きで、旅行でもその土地の味を楽しんでいたという藤田さん。メニュー作りもスープから始まるのだそう。藤田さん「大田原にはおいしいお野菜があるので、その時々の旬のお野菜を使って、まずはスープを作ろうと。そのスープに合わせてメニューを考えています。基本はその食材を見て、自分の身体が欲しているものですね。フランス料理やスペイン料理、台湾や中華、和食…その時にならないと何になるかはわかりません。笑」

●こんなにおいしい野菜だから…素材の味が生きるように

最後に、料理を作る時に大切にしていることを伺った。

藤田さん「この土地で雑草を取ったり、無農薬にしたり、農家さんが大変な思いをしながらお米やお野菜を作ってくれたのだから、その素材の味がちゃんと生きるようにしています。適度なお塩とか火の入れ方、お出汁の取り方などに気をつけて。素材がおいしいから、とにかくシンプルに、余計なことはしないようにしています。」

スープとコーヒーと焼き菓子のある店
グリーンマーガレット

大田原市中央2-16-10
Tel : 0287-27-3883
営業時間：11:30～17:00
定休日：月・火 隔週日



茶室に入っていくイメージで配置された植物たち

北欧が好きという藤田さん。家具や色彩、こだわりが詰まった空間



※定休日等、変更がある場合がございます。
詳細についてはグリーンマーガレットさんにお問合せください。

取材した方に聞きました
あなたの好きな大田原

お店から見える風景

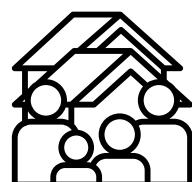


窓辺からも夕焼けが…



藤田さんのおすすめポイント

夕暮れ時にお店から見える高原山側の風景。四季折々にいろいろな夕焼けを見る事ができます。



家のこと、
どうしようか迷ったら！
空き家バンク

「空き家バンク」は、所有している空き家の情報を登録していただき、利用したい方に情報提供する制度です。

詳しくは下記の担当課にご連絡ください。
建築住宅課 Tel : 0287-23-1916

お問合せ

大田原市の移住相談窓口
大田原市移住・定住交流サロン

大田原市本町1-4-1 大田原市役所A別館2階
Tel : 0287-23-8794 (平日/9:00~17:00)
Mail : salon@ohtawara-ijyu.jp



大田原の暮らし、地域情報など発信中！

担当課：大田原市役所 総合政策部 政策推進課